

- 1919年 東京に生まれる（6月5日）。
- 1934年 東京音楽学校器楽科入学。
- 1945年 東京都フィルハーモニー管弦楽団指揮者（46年まで）。
- 1948年 東京フィルハーモニー交響楽団初代常任指揮者（54年まで）。
- 1950年 米国ジュリアード音楽院指揮科留学（52年まで）。
- 1956年 日本フィルハーモニー交響楽団の創設（6月22日）に参画。音楽監督兼常任指揮者、常務理事（68年まで）。それまで日本楽壇の中心だったドイツ・オーストリア系音楽の枠にとらわれない幅広いレパートリーや斬新な演奏スタイル、日本フィル・シリーズ（邦人作曲家への作品委嘱と初演）の創設など、当時の音楽界に大きなセンセーションを巻き起こした。
- 1964年 日本フィルを率いて31都市34回にわたる北米公演を行い、成功を収める（10月～11月）。
- 1969年 スイスに移住、欧州各地で客演活動を行う。
- 1970年 京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者（72年まで）。
- 1972年 東京都交響楽団音楽監督兼常任指揮者（78年まで）。
- 1978年 日本フィルに復帰（4月、84年まで）、以来6年間「シベリウス交響曲全集」の録音など精力的に活動。
- 1984年 日本フィル創立指揮者の称号が贈られる（4月）。
広島交響楽団音楽監督兼常任指揮者（86年まで）。
- 1985年 小林研一郎とともに日本フィルを率いて9カ国51日間に及ぶヨーロッパ公演を実現、成功に導いた（10月～11月）。
- 1986年 日本フィル＝都響合同による指揮生活40周年記念演奏会開催（12月20日）。
- 1987年 津山国際総合音楽祭の音楽監督を務める（9月）。日本フィル全楽団員の強い願いにより再び日本フィル音楽監督に復帰（11月）。
- 1989年 日本フィルによって古希を祝うバースデイ・コンサートが開催される。
- 1990年 逝去（6月22日）。



渡邊 暁雄

(わたなべ あけお)

略年譜

[1919-1990]

フィンランド政府より白薔薇勲章コマンドー章、獅子勲章第一級騎士賞、フランス政府より芸術文学賞騎士賞、そのほか、日本芸術院賞、毎日芸術賞、レコード・アカデミー賞、モービル音楽賞など多くの賞を受ける。日本フィル創立指揮者・音楽監督のほか、都響

名誉指揮者、広響名誉音楽監督、東京芸大名誉教授、作陽音大名誉教授、日本シベリウス協会会長、スター・ダンサーズ・バレエ団理事長などを務めた。1978年には日本芸術院会員にも選ばれ、わが国音楽界の重鎮として精力的な活動を続けていた。1990年7月6日、従四位勲三等旭日中綬章を贈られる。